

第 2 回介護現場生産性向上ワーキンググループ報告

1 令和 6 年度がんばる介護事業所表彰における受賞事業所について

(1) 制度概要

- ・ 要介護者等の自立支援や生活の質の向上、職員の雇用環境の改善に積極的に取り組む県内の事業者を表彰
- ・ また、その取組みを広く紹介することで、県内における介護サービスの質の向上や介護人材の確保につなげる

(2) 表彰の経緯

時 期	内 容
8 月 23 日	ワーキンググループ開催①（実施方法等の検討）
10 月 9 日～11 月 6 日	事業所の募集 ○応募事業所数：14 事業所 （自立支援部門：6 事業所、雇用環境部門：8 事業所）
11 月中旬～12 月下旬	応募事業所への現地視察
2 月 12 日	ワーキンググループ開催②（表彰事業所の選定） ○表彰事業所数：10 事業所 （自立支援部門：5 事業所、雇用環境部門：5 事業所）
3 月 28 日	表彰式

(3) 表彰事業所（10 事業所） ※詳細は別紙参照

自立支援部門（5 事業所）	雇用環境部門（5 事業所）
グループホーム あつとほ～む砺波（砺波市）	グループホーム天神金さん銀さん（魚津市）
リハビリ特化型デイサービス Re-TAC（富山市）	おおさわの介護老人保健施設かがやき（富山市）
老人保健施設アルカディア氷見（氷見市）	特別養護老人ホーム梨雲苑（富山市）
射水万葉会 天正寺サポートセンター（富山市）	小規模多機能型 くれば陽光苑（富山市）
介護老人保健施設みどり苑（富山市）	アモール居宅介護支援事業所（富山市）

(4) 表彰式

日時：令和 7 年 3 月 28 日（金）11：30～11：45

場所：県庁 3 階特別室

2 介護職員の働きやすい職場環境づくり内閣総理大臣表彰・厚生労働大臣表彰について

職員の待遇改善、人材育成及び介護現場の生産性向上への取組が特に優れた介護事業者を表彰し、広く紹介することを通じ、介護職員の働く環境改善を推進することを目的として、令和 5 年度より国において実施

○令和 6 年度の県内事業所表彰結果

- ・ 特別養護老人ホームあんの里（社会福祉法人海望福祉会） 厚生労働大臣表彰 奨励賞
- ・ 介護老人保健施設みどり苑（医療法人財団五省会） 厚生労働大臣表彰 奨励賞

令和6年度「がんばる介護事業所表彰（自立支援部門）」受賞事業所一覧

No.	事業所名 (法人名) 【サービス種類】 ＜市町村名＞	取組内容
1	グループホーム あっとほ～む砺波 (医療法人社団 明寿会) 【認知症対応型共同生活介護】 ＜砺波市＞	地域の一員として、あっとほ～む砺波を周知してもらうとともに地域の方々との交流を図ることを実現。 ○鷹栖第10区環境保全委員と福祉施設との連携事業にて当施設で年2回の園芸を行い、その後、感謝祭を開催。地区民運動会の参加、地域の防災訓練の参加、鷹栖小学校学習発表会の見学、地域文化祭、地域の地蔵祭に参加、実習生の受け入れにより、その高校との交流。カターレの応援を実施。
2	リハビリ特化型デイサービス Re-TAC (合同会社 Re-TAC) 【通所介護】 ＜富山市＞	ヘルスリテラシーを高め、地域の方が住み慣れた場所で住み続けることのサポートを実現。 ○医療情報提供書などを頂いて、疾患別のリスク管理を実施。心不全やCOPD、また他の難病にも対応。ヘルスリテラシーを高めるために、日常生活上の工夫や健康についての勉強会を毎回お客様に提供。テーマは毎週変更。見返せるようにHPにも掲載。インボディでの体組成計測を3か月毎に全員に行い、生活習慣指導や栄養指導、運動指導などを実施。下肢の筋力体重比の測定で歩行自立度を数値化する工夫を実施。
3	老人保健施設アルカディア氷見 (医療法人社団 明寿会) 【介護老人保健施設】 ＜氷見市＞	「通所ケアに通ったなら、その施設で朝顔を植えてあげたい、皆さんに見せたい」という目標をもっていた I 氏男性(94歳 要介護度2)の思いを実現。 ○朝顔を植える場所の条件（日当たり等や、施設の他の利用者や職員の誰にでも見てもらえること、I氏が作業するのに負担のかからない場所、状況）を検討し実施。I氏の身体に無理がかからないよう、そしてデイ利用時には毎回朝顔の手入れに携われるよう職員が1人必ず付き添い、手伝える職員を集め、その日にやると決めた事を計画的に短時間で実施。
4	射水万葉会 天正寺サポートセンター (社会福祉法人 射水万葉会) 【認知症対応型共同生活介護】 ＜富山市＞	災害時にも安心して生活できるように自助、公助の体制整備を行い、防災という非日常の行動を利用者様・職員に、負担や違和感なくどのように日常生活の中に取り入れていくのかを念頭に防災の取組を実施。 ○避難訓練の実施、シェイクアウト訓練、備蓄品（非常食）の試食、炊き出し訓練、ケアプラン1表に避難所の記載、ケアプラン2表に避難訓練に備えて歩行訓練、階段昇降を記載、断水対策、BCPの共有、町内会の一時避難場所として要支援者の受入、職員の勉強会を実施。
5	介護老人保健施設みどり苑 (医療法人財団 五省会) 【介護老人保健施設】 ＜富山市＞	脳卒中片麻痺利用者の復職を実現。 ○セラピスト、ケアマネジャー、相談員、職場担当者とのカンファレンスを実施。プログラムを細分化し、目標達成に向けて家族や多職種と連携しながら介入実施。毎月のリハビリ会議で振り返り、利用者の回復状況に応じて、適宜目標やプログラムを見直し。月一回、自宅や職場へ訪問し動作評価や環境調整の提案を実施。

令和6年度「がんばる介護事業所表彰（雇用環境部門）」受賞事業所一覧

No.	事業所名 (法人名) 【サービス種類】 ＜市町村名＞	取組内容
1	グループホーム天神金さん銀さん (特定非営利活動法人生活支援センター アットホーム新川) 【認知症対応型共同生活介護】 ＜魚津市＞	ICTの活用で職場環境の改善を実現。 ○手書きや音声入力など多彩なデータ入力方法を持つ介護記録アプリを導入。転記や申し送りなどの重複する作業を廃止、職員の事務的負担を軽減。また、記録をクラウドサーバー上にデータとして記録することで複数の職員が複数の端末上で同時に参照できるほか、離れた法人本部でも内容を確認することができるようになった。
2	おおさわの介護老人保健施設 かがやき (社会福祉法人おおさわの福祉会) 【介護老人保健施設】 ＜富山市＞	職場環境改善のために短期間でICTを導入・利活用し、介護現場の連携を強化したことで、半年間で基本型から強化型老健になることを実現。 ○NASを使用してどの部署にいてもファイルを閲覧できるようにし、各部署の連携を円滑にしている。Docuworks文書を活用して、各報告書を2週間から2日以内に短縮させた。ケアカルテ、ハナスト、全職員へ骨伝導インカムの貸与、出勤者へのiphone貸与、NTTオフィスリンクの導入を実施。
3	特別養護老人ホーム梨雲苑 (社会福祉法人 梨雲福祉会) 【介護老人福祉施設】 ＜富山市＞	SNSを活用し「介護の魅力」「施設の魅力」「職員の魅力」を発信し、法人の認知度向上、職員の帰属意識向上を実現。 ○法人（施設・職員）を認知してもらう機会を増やすため、「施設見学会」の開催、「就職説明会」への参加、ボランティア活動、イベント行事への参加。昨年9月よりInstagram、Facebook、Youtube等を開設し魅力を発信。
4	小規模多機能型くれば陽光苑 (社会福祉法人 陽光福祉会) 【小規模多機能型居宅介護】 ＜富山市＞	Googleフォームを活用し「訪問サービス」の実施記録のパソコン入力の時間、実施チェック表作成時間短縮を実現。 ○訪問する際に2次元バーコード表を持参し、訪問職員が携帯しているスマートフォンで2次元バーコードを読み込み、訪問内容をチェック。事業所に戻って記録をパソコンで入力する際は、Googleスプレッドシートに訪問内容が記録されるため、重複した内容は入力せず利用者の状態や言動を中心に記録することに変更。
5	アモール居宅介護支援事業所 (株式会社 アモール) 【居宅介護支援事業所】 ＜富山市＞	介護支援専門員の働き方を模索し在宅ワークへの取り組みを実施。 ○介護保険請求ソフトのクラウド化、iPadの導入（外出先からの記録の入力を可能に）、事務所当番の設置（半日交代で勤務当番を設置、関係業者、利用者様への電話対応、他事業所へのFAX対応）、Zoomでの朝礼（昨日の業務報告・今日の業務スケジュールの報告）、ビジネスチャットの活用（業務の連絡や報告、退勤報告）を実施。